

ベランダ・バルコニー 防水改修キット施工マニュアル

STEP1 下地調整

- ・下地の砂・ゴミ・埃等は完全に取り除いて下さい。
- ・下地亀裂部は、Vカットしシーリング材を充填して下さい。
- ・塗装場所以外は、養生テープ及びシートで保護し、塗料の付着を防いで下さい。
- ・ドレンは、塗料が流れ込まないように完全に養生して下さい。
- ・下地清掃後、シンナー等で軽く拭き清掃を行って下さい。
- ・降雨直後等、下地が水分を含んでいる場合は、十分に乾燥して下さい。

STEP2 フライマー塗布

下地に原液のまま、下地処理材(プライマーU)をローラー・刷毛で塗布して下さい。

〈補足説明〉

- ・使用量は、0.2kg/m²。1回塗りして下さい。
- ・塗装間隔は、1.5時間以上おいて塗布して下さい。
- ・指触乾燥(手に付かない状態)後、移って下さい。
- ・塗り残し、塗りむらが無いよう均一に塗布して下さい。



STEP3 防水材塗布

下地処理材施工後、原液のまま防水材(アートプルーフU-ONE)を流し延べて下さい。

〈補足説明〉

- ・使用量は、2.0kg/m²。1回塗りして下さい。
- ・塗装間隔は、16時間以上おいて塗布して下さい。
- ・材料を水上より流し、塗り残し、塗りむらが無いよう均一に塗り広げて下さい。



STEP4 トップコート塗布

防水材施工完了後、よく攪拌し仕上げ材(水性トップコートF)をローラーで塗布して下さい。

〈補足説明〉

- ・使用量は、0.2kg/m²。1回塗りして下さい。
- ・塗装後の養生期間は、概ね16～24時間を目安にして下さい。

〈防滑仕上げの場合〉

- ・防滑材(エストップ#20)を入れ、よく攪拌し均一に仕上げして下さい。
※防滑材手順
 - ①主剤に防滑材を入れ、攪拌して下さい。
 - ②攪拌後、暫く(約5分)安定時間を取って下さい。
 - ③最後に硬化剤を入れ、再度攪拌して下さい。



STEP5 施工終了後

乾燥確認後ドレン、塗装場所以外の汚れ防止で養生したテープ及びシートを除去して下さい。

取り扱い上の注意事項(よく読んでご使用下さい)

- 〈1〉作業手順に従い、雨天等天候に留意し施工を行って下さい。
- 〈2〉施工中、乾燥中ともに換気を十分に行い、ミストや蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- 〈3〉作業中は、出来るだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有毒ガス用防毒マスク、手袋及び前掛けなどの防護具を着用して下さい。
- 〈4〉万一、目に入った場合は多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
また、蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じ医師の診断を受けて下さい。
- 〈5〉取り扱い作業中、容器からこぼれないように注意して下さい。
こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理して下さい。
- 〈6〉キット梱包はつり上げないで下さい。
- 〈7〉取り扱い後は手洗いおよびうがいを行って下さい。
- 〈8〉保管は必ずフタをして、直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
- 〈9〉子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 〈10〉材料は使いきってから廃棄して下さい。
また、廃液、汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- 〈11〉万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
- 〈12〉詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(SDS)をご参照して下さい。

お問い合わせ先

中外商工株式会社

開発センター

TEL:06(6395)2655